

えちごものづくり・ダイバーシティ・コンソーシアム準備委員会設立に向けて

第3回 ダイバーシティ連携機関・協力機関会合を開催しました

令和4年1月19日(水)、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」事業の連携機関・協力機関が共に事業を実施し、女性研究者・技術者等の活躍促進を図るために開催しました。産学官金の主体的な参画によって地域のダイバーシティを推進する「えちごものづくりダイバーシティ・コンソーシアム準備委員会(仮称)」の設立に向け、その目的を共有するとともに、具体的な取組内容やコンソーシアムに期待すること等について意見交換を行いました。本会合には連携機関14名、協力機関18名の参加がありました。



第3回ダイバーシティ連携機関・協力機関会合 参加機関一覧 (15機関)※敬称略

- <連携機関>長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、株式会社イトラスト
<協力機関>長岡市(商工部産業立地課、人権・男女共同参画課)、日本政策金融公庫長岡支店、ソリマチ株式会社、株式会社ソリマチ技研、長岡造形大学、株式会社ブルボン、久保誠電気興業株式会社、株式会社有沢製作所、株式会社サカタ製作所、株式会社 大光銀行、たかの社会保険労務士事務所、にいがた土木女子会

令和3年度ダイバーシティ事業外部評価委員会を開催



令和4年1月26日(水)、ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業の進捗状況に係る外部評価委員会をオンラインで開催しました。当日は、ダイバーシティ推進や男女共同参画、産官学連携等に対して高い識見を有する4名の外部評価委員及び、長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、株式会社イトラストのそれぞれの最高責任者と事業担当者が出席しました。

三機関による取組報告と質疑応答の後、外部評価委員から評価と改善に向けたアドバイスをいただきました。内容の詳細は、年度末に発行する令和3年度活動報告書において公表いたします。

今後の予定 皆さまのご参加をお待ちしております。

管理職FD ワーク・ライフ・バランスセミナー 「研究者の仕事と介護の両立」

管理職として知っておくべき介護と仕事の両立に関する基本知識等を学びます。

- 日時** 3月9日(水) 15:30~17:00
会場 Zoomによるオンライン配信
対象 連携機関・協力機関の管理職
テーマに関心のある教職員・社員の参加可
講師 津止 正敏 氏
立命館大学産業社会学部特任教授

【主催・問合先】 長岡工業高等専門学校 ダイバーシティ推進室
TEL 0258-32-6435 (代表)

ダイバーシティ推進に熱心な 県内企業による合同説明会

長岡技科大及び長岡高専の学生を対象に、県内ダイバーシティ推進企業による説明会をオンライン開催します。

- 日時** 3月14日(月) 13:00~15:00
会場 Zoomによるオンライン配信
対象 長岡技科大生 2023年卒業/修了予定の
学部3年生、修士1年生
長岡高専生 本科4年生、専攻科1年生、その他

【主催・問合先】 長岡技術科学大学
ダイバーシティ研究環境推進部門
TEL 0258-47-9911



参加企業一覧
申込はこちら



DIVERSITY



ダイバーシティ 2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)

ダイバーシティ研究環境実現中間総括シンポジウム 「工学系分野におけるイノベーションと男女共同参画」を開催

令和3年12月8日(水)、本事業の中間成果報告とともに上野千鶴子氏による講演会と工学系分野リーダーとのパネルディスカッションを開催し、連携・協力機関、各企業、一般から155名の参加がありました。

第1部 講演会

「工学系分野における男女共同参画 今、大学や企業に求められること」

講師: 上野 千鶴子氏 (認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長)

「女性研究者が少ない工学系分野で積極的に女性を採用することは逆差別にあたるのか」という問いを踏まえ、女性研究者を増やす本質的な意義と効果についてご講演いただきました。世界と比べて低迷している日本の現状から、女性研究者を増やす取組は国策であることや、背景にあるアンコンシャス・バイアスやアカデミックハラスメント等についてご説明があり、男女共同参画は「社会も個人も生き延びるため」に重要である、「安心して弱者になれる社会を」というご提言で締められました。



菅野勝男氏 撮影

第2部 パネルディスカッション 「工学系分野における女性研究者の現状と課題」

パネリスト

- 上野 千鶴子氏
山村 康子氏 (科学技術振興機構プログラム主管)
中野 裕美氏 (豊橋技術科学大学副学長)
日下部 治氏 (元茨城工業高等専門学校校長)
鎌土 重晴 (長岡技術科学大学学長)

ファシリテーター

- 和田 安弘 (長岡技術科学大学理事・副学長)



上野氏に加えて工学系分野のリーダーをパネリストに、女性研究者・技術者がおかれている現状と課題や課題解決に必要なこと等を各々の立場からお話いただきました。会場からの質問も多く、活発な意見交換が行われました。参加者アンケートには、非常に多くの声が寄せられ、関心の高さがうかがえました。

参加者の感想(アンケート結果より)

- 「工学系分野で女子学生・女性研究者・女性技術者を増やすことは国策である」というお話が一番印象的でした。
- 理科教員を増やす取組はとてもよさそうな感じがしました。進路指導の先生が重要という話もなるほど、と納得しました。
- 工学系分野の女性研究者の現状と苦勞を知りました。この分野に興味を持ってもらうこと、研究を継続できる環境整備が重要と感じました。
- 女性研究者の増加には強力なリーダーシップとトップダウンが必要であり、意思決定の場への女性の参画が重要であると感じました。

「第2回優れた女性研究者賞」受賞者決定!!

「優れた女性研究者賞」は研究や教育、社会貢献等に優れた業績を挙げ、自然科学系分野の発展と向上に貢献したと認められる女性研究者を顕彰し、一層の活躍を期待するとともに、女子学生や若手研究者にとってのロールモデルとなり、工学をはじめ自然科学系分野へ進む後進を励まし、女性研究者を増やすことを目的に、昨年度、創設されました。

第2回目となる今年度の受賞者は、長岡技術科学大学 機械創造工学専攻 溝尻瑞枝准教授に決定しました。選考にあたっては、研究業績や教育業績だけでなく、男女共同参画推進等の社会業績も評価されました。

令和3年12月8日(水)に開催された「ダイバーシティ研究環境実現中間総括シンポジウム」(オンライン)にて表彰式が執り行われました。



「長岡技術科学大学ロールモデル集」のご案内



長岡技術科学大学ロールモデル集とは？

長岡技術科学大学 男女共同参画推進室では、ロールモデル集を作成し、HP上で公開しています。数少ない本学の女子学生をエンパワーメントすることや女子児童・生徒の理工系への関心を高めることを目的として、令和2年度から作成をスタートしました。

本ロールモデル集には、本学の教職員や本学OG・OBでワーク・ライフ・バランスを実現している具体例や、女性研究者として多方面で活躍している方々を多数掲載しています。性別を問わず、これから進路を選択する全ての小・中・高校生・高専生や保護者、理工学系分野で現在学んでいる方々のライフプランやキャリアデザインの参考になることを願い、今後も多種多様なロールモデルを追加していく予定です。

ロールモデル集初！ 男性育休取得OBを掲載

令和3年度のロールモデル集を公開しました。今年度は女性研究者7名に加え、初の試みとして男性育休取得OB3名の記事を追加しました。

日々のルーティン、出生～現在までのライフチャートや夢を叶えた先輩からの熱いメッセージなど、盛りだくさんの充実した内容となっています。

男性が育休を取得すると、妻の復帰後も育児と家事を2人でスムーズに分担できる、夫婦のコミュニケーションが活発になる、など様々なメリットがあります。しかし、周りに育休取得者がいない、育休をいつからどのくらいの期間取得したらよいかわからないとお悩みの方もいらっしゃるかと思います。

そこで、3名の男性育休取得者から、取得に向けてどのような準備をしたのか、周囲からの反応や育休取得中の生活、そして育休を取得したい人へのメッセージをいただきました。ぜひ、下のQRコードからご覧ください。

長岡技術科学大学
ロールモデル集はこちら



お知らせ・お願い

将来ある学生のために、本ロールモデル集の周知や寄稿等にご協力いただける教職員、OG・OBの方がいらっしゃいましたら、ぜひ長岡技術科学大学男女共同参画推進室（電話 0258-47-9911またはE-mail：danjo@jcom.nagaokaut.ac.jp）までご連絡ください。お待ちしております。

活動報告

高専女子と長岡技大女子学生の交流会2021

(9月18日(土)開催) 長岡技科大主催

高専出身の長岡技科大女子学生が全国の高専女子学生を対象に、研究や学生生活について紹介し、様々な質問に答えました。オンラインで技科大生7名、高専生15名が参加し、内容をまとめたQ&A集をHPで公開しています。



Q&A集はこちら

女性研究者のための管理職セミナー

(10月8日(金)開催) 長岡技科大主催

講師に国立高等専門学校機構理事・大島まり氏を招き、ご自身のキャリアアップ体験談をお話いただきました。後半の交流会では、参加者からキャリアやワーク・ライフ・バランスについて等、多くの質問があり大変、盛り上がりしました。連携・協力機関、全国高専の教職員含めて38名の参加がありました。

第2回ロールモデル講演会

(12月13日(月)開催) 長岡高専・長岡技科大共催

高専や長岡技科大OGとして活躍中の、東京工業高等専門学校 電気工学科 助教・武田 美咲氏と、新潟県土木部都市局 都市整備課 都市公園班 主任・荻野 扶有子氏から、これまでの過程や、仕事のやりがい、ワーク・ライフ・バランスの工夫等をご講演いただきました。高専教員と建設業の進路選択について知る機会となり、高専生、技科大生、教職員を含め24名が参加しました。



連携機関活動紹介

株式会社イトラスト

株式会社イトラストのSDGsサイトを公開しました！

株式会社イトラストは設立以来、「社会に必要とされる企業」を経営方針に掲げ、社会インフラ、特に電気、情報通信の分野において社会の課題解決に取り組んできました。

令和3年12月から会社公式サイト内でSDGsに関するサイトを公開し、トップによる宣言、ビジョンや取組事例等を紹介しています。

取組事例では、富士ヶ嶺太陽光発電所、河川監視モニタリングシステムなどの他、本事業もダイバーシティ推進の取組として紹介されています。詳細は、以下のQRコードからご覧ください。

株式会社イトラスト
SDGsサイトはこちら



eTrustのマテリアリティ

eTrust SDGsビジョン



Topics 1

「ダイバーシティ研究環境 実現イニシアティブ(牽引型)」 中間評価結果

文部科学省2019年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」の中間評価結果が発表されました。

特に3機関連携によるダイバーシティ推進体制と地域への波及効果の取組が評価され、「総合評価A」をいただくことができました。

後半3年間も女性研究者支援、ダイバーシティの推進に取り組んでまいります。今後ともご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

Topics 2

「ながおか・スミレプロジェクト」

長岡市委託事業としてNPO法人市民協働ネットワークながおかが実施している「ながおか・スミレプロジェクト」の一環として、長岡技科大でチラシや生理用品の配布を行っています。取組内容や配布場所等の詳細は以下のQRコードからご覧ください。



女性研究者・技術者による研究交流会2021

(12月22日(水)開催) 長岡技科大主催



連携機関の女性研究者が代表を務める共同研究の成果発表会及び協力機関の研究者・技術者との交流の場として、ネットワークの形成や更なる共同研究の発展を目指して、オンラインで開催しました。連携機関・協力機関から10名の女性研究者・技術者が共同研究や日頃の研究成果について口頭発表・ポスター発表を行い、学生や教職員を含め33名の参加がありました。プレゼンテーション(コアタイム)では各ルームに分かれ、積極的な意見交換が行われました。開催後のアンケートには「ざっくりと情報交換でき、とても参考となりました」などの声が寄せられ、他機関・他分野の女性研究者・技術者同士が交流を深める大変良い機会となりました。

研究力向上セミナー

(1月14日(金)開催) 長岡高専主催

論文作成の効率性を高め、女性研究者の研究力を向上させることを目的に開催しました。論文執筆時に文献管理ツールを活用すること、Mendeleyを使った文献管理や論文執筆時の文献挿入の方法等を学び、男性を含め27名が参加しました。

高専教員体験会

(開催中止) 長岡高専主催

女性研究者及びその候補者に研究及び教育の場を提供するために開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染者数の増加に伴い、中止となりました。